

取扱説明書・概要 [ディーゼル発電機用 軽油 / バイオディーゼル・デュアルタンク装置]

1. パーツリスト

- ・ コントローラー（自動/手動切り替え）
- ・ リレー・制御電子パーツ（ディーゼルクイックパージ、警告音）
- ・ コネクターケーブル（ヒューズ内蔵）
- ・ 供給バルブ（タンク切り替え）、リターンバルブ（フラッシング、エア抜き）
- ・ 熱交換器（サーモスイッチ付）
- ・ 燃料用ヒーター
- ・ 燃料ホース・燃料プレフィルター
- ・ その他取付け部材
- ・ 燃料ポンプ
-
- ・ B D F 増設用タンク（エア抜きホース付）※オプション
- ・ タンク取付用ブラケット ※オプション
- ・ 燃料タンク用液面センサー ※オプション

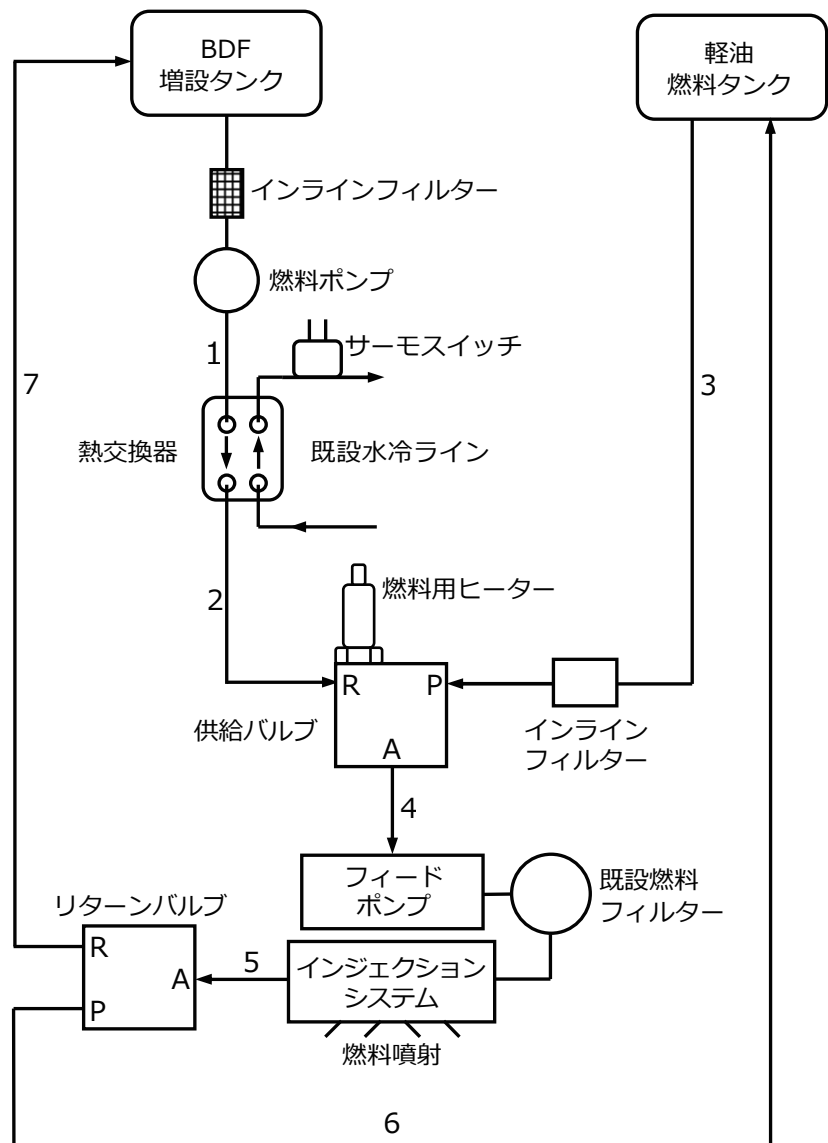
2. 重要事項

※取付け前に必ずお読みください

- ・ 本製品は、ボッシュ社／デンソー社／ゼクセル社／ヂーゼル社製のインライン／ディストリビューター式ポンプのディーゼルエンジンへの設置に向いており、ボッシュ社製VP-44のような高圧インジェクションポンプを採用しているコモンレール式エンジンへの設置に際は、指定工場のみでの設置取扱となります。
- ・ 万一、本製品を車両に取り付ける際は、道路交通法・道路運送車両法および車検等法令に対する確認は、お客様のリスク・管理の下で行ってください。
- ・ 本製品に含まれた標準部品に対してのみの性能保証とし、不具合が原因となって生じた二次的損害については一切保証いたしません。
- ・ 設置取り付け作業は関連する法令遵守の上、ディーゼルエンジンに対し技術的に十分経験知識を有するエンジニア／メカニックによって施工してください。
- ・ 設置する発電機がメンテナンスされ十分使用可能な確認の上、取り付け作業を行ってください（圧縮状態、インジェクションシステム、グロープラグ等）。
- ・ 作業される際は、作業環境が安全な状態であるか確実に確認した上で行ってください。
- ・ 取り付けのパーツは、振動のない確実な個所に設置し、すべて防水処理を施してください。
- ・ 全てのホース接続は、エア・燃料漏れがないように確実に作業を行ってください。
- ・ 電気配線は確実に被覆されたものを使用し、傷が入るような箇所は避け、発熱部から確実な距離を確保した位置に固定配線してください。
- ・ **設置取付作業前に、必ずイグニッションをOFFにした後、バッテリーを外してください。**

取扱説明書・概要 [ディーゼル発電機用 軽油 / バイオディーゼル・デュアルタンク装置]

3. 燃料ライン接続について



[燃料ホースに関して]

- ・燃料ラインは、曲げ半径は十分確保しつつ、できる限り短い長さで取付けしてください
- ・ホースを切る際は、確実に90°にまっすぐ切って使用してください
- ・燃料ホースは、BDF耐性をお選びいただき、加締めたホースやホースクランプをご使用ください
- ・フレキシブルホースをご使用される際は、必ずメタル補強された燃料専用ホースをご使用ください

[各ラインについて]

- ライン1: -燃料ポンプの手前にプレフィルターを設置してください（取付の際は流れ方向→を確認！）
 -ポンプと供給バルブ・ポートRの間に熱交換器を、最低20cm長の燃料ホースで接続してください
 -水冷配管は燃料の流れとは反対になるよう、モーターの水冷ラインにつなぎ込んでください
 例：既設の水冷システムもしくはエア抜き用補助タンクに並行して設置
 ※注意：熱交換器は振動のない個所に確実に固定してください
- ライン2: -熱交換器のアウト側と供給バルブ・ポートRを最低20cm長の燃料ホースで接続してください
- ライン3: -燃料タンクから供給バルブ・ポートPへ配管し、その間にプレフィルターを設置してください
 ※その際、流れ方向→を確認してください
- ライン4: -供給バルブポートAとフィードポンプのサクション側と接続してください
- ライン5: -インジェクションシステムの燃料リターンホースをカットし、リターンバルブ・ポートAと接続してください
- ライン6: -リターンバルブ・ポートPと軽油タンクのリターン配管をしてください
- ライン7: -リターンバルブ・ポートRとBDFタンクのリターン配管をしてください

供給バルブ

- 軽油 (コントローラーOff時) P→A [オープン] R→A [クローズ]
- BDF (コントローラーOn時) R→A [オープン] P→A [クローズ]

リターンバルブ

- 軽油 (コントローラーOff時) A→P [オープン] A→R [クローズ]
- BDF (コントローラーOn時) A→R [オープン] A→P [クローズ]

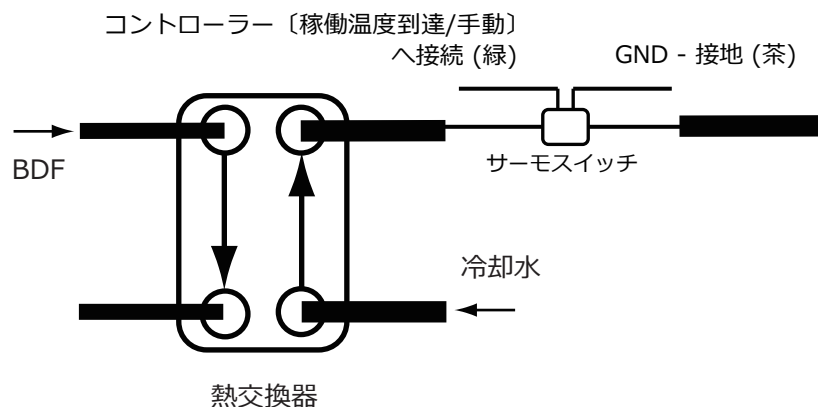
取扱説明書・概要 [ディーゼル発電機用 軽油 / バイオディーゼル・デュアルタンク装置]

[取付け時のヒント]

- ・ 熱交換器と切換えバルブは、エンジンコンポーネント近くに設置すると全体の作業がし易くなります。スペースがない場合は、各バルブを離して設置も可。
- ・ 燃料用ヒーターの本体ねじ部を、取付時に更に少し締めこんでください！※締めこんだ後は、再度緩めないでください！（パッキンが利かなくなります）。
- ・ 燃料用ヒーターの取り付け位置が、燃料ホース系統の一番高い個所にならないようご注意ください！
- ・ 燃料用ヒーターの接地は、必ず確実に行ってください！

[熱交換器]

注] 熱交換器の配管は、下図のように反対の流れになるように取り付けなければなりません



インラインサーモスイッチは、稼働温度へ到達するとコントローラーの〔稼働温度到達 / 手動〕ランプへ信号を送ります。

取付時は、ホースコネクターとサーモスイッチの外側だけを銅シールワッシャーをはめて確実に固定してください。

※この際、絶対にサーモスイッチ自体を締めこんだりしないでください！
工場出荷時にシール固定されておりますので、締めこむと壊れます。

[増設タンク]

- ・ 増設タンクを装置内に設置する場合は、骨組みがある個所や衝撃が吸収されやすい場所を選んで確実に固定してください。
- ・ 増設タンクを外付けする際は、直接風雨がかからないようカバーなどを施した上で稼働ください。
- ・ 別途タンクをご用意される際は、ホース径、エア抜きホースの有無、センサーの取付等を確認の上ご用意ください。
- ・ 燃料漏れやタンクの破損などを考慮し、全てのタンクに残量検知用燃料液面センサーの設置を推奨しております。